ご自由に
お取り
ください
TAKE FREE

鹿児島徳洲会病院広報誌

# かーとーく

KA TALK

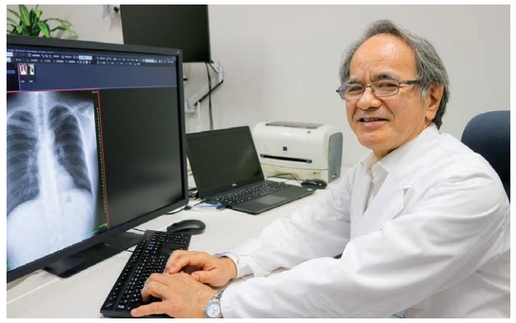
2025 No.2

## 特集／放射線科

○部署紹介：放射線部
○KATOKU INFORMATION

医療法人 徳洲会
鹿児島徳洲会病院
Medical Corporation Kagoshima Tokushukai Hospital

# 放射線科



総長　**藤田 安彦**

○医学博士　○日本専門医機構認定 放射線科専門医
○日本医学放射線学会 放射線診断専門医
○日本医学放射線学会 研修指導者
○日本インターベンションラジオロジー学会 IVR専門医・指導医
○肺がんCT検診認定機構 肺がんCT検診認定医
○日本がん治療認定医機構 がん治療認定医
○日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア認定指導医
○臨床研修指導医
○日本乳がん検診精度管理中央機構 検診マンモグラフィ読影認定医
○「かかりつけ医認知症対応力向上研修」修了
○「認知症サポート医養成研修」修了

●趣味…グルメ、旅行

放射線科部長　**米山 知秀**

○医学博士
○日本医学放射線学会 放射線科専門医
○日本医学放射線学会 放射線診断専門医
○臨床研修指導医

●趣味…ゴルフ




## 読影医とは

読影医（画像診断医）の仕事とは、読影業務と画像検査の管理が主になります。読影業務は、撮影されたCT・MRI・単純X線写真などの画像をみて、病気の発見や病態の評価をおこない、画像診断報告書を作成して、主治医に報告する仕事です。なお当院では、撮影されたCT・MRIを全て読影しており、画像診断管理認証施設として画像診断管理加算2を算定しています。また地域のクリニックからのCT・MRI依頼も受け付けており、速やかに画像データと画像診断報告書を作成し、基本当日中に依頼元へお届けしています。

画像検査の管理として、主にCT・MRI検査において、適切な撮像範囲および撮影法の指示を日々おこない、検査の質を担保しています。また医療放射線を管理するチームを組織し、診療用放射線の安全利用や適切な被ばく管理のために、担当職員への研修などおこなっています。またMRIの運用についても、管理チームを組織し、安全なMRI運用をおこなえるよう、活動しています。

## 画像診断が1日でできる

平日の読影業務は曜日によって米山か藤田が担当しており、CT・MRIについては外来患者を優先して、撮影後1時間以内を目安にできるだけ速やかに画像診断報告書を作成するようにしています。また入院患者は原則撮影日には画像診断報告書を作成していますが、入院患者でも急ぎの連絡があれば、早めに画像診断報告書を作成するようにしています。なお週末や時間外に撮影された分については、通常翌診療日に読影しますが、緊急で読影が必要な検査については、依頼を受けたのち、口頭で依頼医に読影結果を伝えるようオンコール体制をとっています。

## 夏に多い疾患と画像診断の役割

夏季に流行する感染症に咽頭結膜熱（プール熱）、手足口病、ヘルパンギーナなどがありますが、今回は梅雨時期から夏場に多い食中毒についてお話しします。

梅雨時期から夏は湿度や気温が上昇するため、多くの細菌が好む環境になります。調理・製造から消費者が摂食するまでの温度管理などが不十分だと細菌が増殖し、食中毒のリスクが高まります。また、少量の菌でも発症する食中毒も増える時期ですので、食中毒予防の三原則（つけない、ふやさない、やっつける）を守り、食中毒の発生を防ぎましょう。

## 食中毒の主な原因；細菌とウイルス

細菌は温度や湿度などの条件が揃えば食物のなかで増殖します。一方、ウイルスは食べ物を介して体内に入ると腸管内で繁殖し、食中毒を引き起こします。　代表的な細菌性腸炎の原因菌には、サルモネラ菌、カンピロバクター、病原性腸炎、腸炎ビブリオ、黄色ブドウ球菌などがあります。

症状は、嘔気・嘔吐・下痢・腹痛などの胃腸症状ですが、診断にはCTや超音波検査（エコー）が有効です。画像診断では、いずれの感染症腸炎も非特異的な炎症所見を呈し、以下のような炎症所見が認められることがあります。

**○腸管壁の浮腫性変化**
**○周囲脂肪織の濃度上昇**
**○腸間膜血管の拡張**
**○腹水の貯留**

また、特定の細菌による感染性腸炎には、以下のような特徴があります。

**○O-157による腸炎は右側結腸に多くみられる**
**○腸チフスやエルシニア感染症は、右側結腸や回腸末端に好発**
**○カンピロバクターやサルモネラ腸炎は頻度が高く、大腸に病変をきたしやすい**

これらの腸炎では、下痢に加えて血便、粘血便、発熱を伴うことが多く、重症化するケースもあります。

放射線科医は、CT画像を詳細に解析し、腸炎の重症度や合併症の有無を評価します。迅速かつ正確な診断を行うことで、医師や患者さんの治療選択をサポートします。

# 知っておきたい疾患の基礎知識

## スポーツにおける熱中症

おはなし
外科
中村 彰

熱中症とは、暑さによって引き起こされる障害の総称です。

「熱失神」「熱けいれん」「熱疲労」「熱射病」の4種類があり、特に「熱疲労」と「熱射病」には注意が必要です。なかでも熱射病は生命に関わるため、速やかな対応が求められます。

イメージ

## 1 症状

### ①熱失神

炎天下で長時間立ち続けたり、運動後に脳の血流が減少して、めまいや失神（一過性の意識消失）を起こします。足を高くして寝かせると回復しやすくなります。

### ②熱けいれん

大量の汗をかき、水分のみ補給すると血液中の塩分濃度が低下し、筋肉のけいれんが発生します。特に下肢や腹筋にも起こることがあります。塩分を含む水分補給が重要です。

### ③熱疲労

脱水により脱力感、倦怠感、めまい、頭痛、吐き気が現れます。放置すると熱射病に進行するため、症状が強い場合は病院を受診してください。

### ④熱射病

体温が上昇して脳や内臓に障害が生じ、死亡する危険性が高い状態です。主な特徴は異常な高体温と意識障害（応答が鈍い、言動がおかしい、意識がない）です。ショック状態に陥った場合は、救命のための応急処置が必要です。同時に、速やかに冷却処置を開始しましょう。

## 2 処置

- ○涼しい場所へ移動し、衣服を緩めて寝かせる。
- ○スポーツドリンクなどで水分・塩分を補給。
- ○熱射病の疑いがある場合は、速やかに全身を冷却し、救急車を手配。必要に応じて気道を確保（救急処置）。
- ○症状が続く場合は、速やかに病院へ搬送。

## 3 冷却方法

スポーツ活動中の熱中症は、内部（アイスラリーや冷えたドリンクの摂取）と外部からの冷却が効果的です。

もっとも効果的
- ○氷水に全身を浸す「冷水浴法」。　○水道水を全身にかけ続ける「水道水散布法」。
- ○エアコンのある室内で、氷水を含ませたタオルを全身に当て、扇風機で風を送る。
- ○氷やアイスパックを首、脇の下、足の付け根などに当てる「局所冷却」。

### 熱中症が疑われる場合の身体冷却法

## 4 熱中症予防のポイント

- ○無理な運動は避ける　○急な暑さに注意　○水分と塩分を補給
- ○通気性の良い服装を選ぶ　○体調が悪いときは休む

熱中症は予防と早期対応で防げます。安全にスポーツを楽しむために、日頃から対策を心がけましょう。

参考文献：日本スポーツ協会「スポーツのための熱中症予防ガイドブック」

部署紹介

# 放射線部

病気・けが・健康診断などを様々な医療機器を用いて撮影し、検査・治療を行う部署です。また、撮影するだけではなく、診断の一助となり、患者さんに説明しやすい画像を提供するために、スタッフ全員が努力しています。安心して検査を受けていただけるよう、他の診療科と密に連携し、一人ひとりに寄り添った対応を心がけています。

## 一般撮影

胸部や骨のX線撮影を行い、病気や骨折の診断に使用

## X線TV

リアルタイムのX線画像で、消化管検査や透視診療を実施

## MRI

磁気を利用し、脳や関節など体内の詳細な画像を撮影

## 血管造影装置

カテーテルを使い、血管の状態を詳細に検査・治療

## 骨塩定量

骨密度を測定し、骨粗しょう症の診断や予防に活用

## CT

X線で体の断層画像を撮影し、病変の評価に活用

## マンモグラフィ

乳房のX線撮影により、乳がんの早期発見を支援。女性技師が対応します

# KATOKU INFORMATION

## 新入職医師紹介

内科・脳神経内科・感染症内科 部長 **能勢 裕久**

1月より入職しました。脳神経内科、感染症が専門ですが、総合診療的な診察や考え方を得意としており、両分野をはじめ、内科全般に必要です。東京や鹿児島の急性期病院での経験を活かして、患者さんやご家族のために尽力します。お気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。

- ○医学博士
- ○日本内科学会 認定内科医
- ○日本内科学会 総合内科専門医
- ○日本消化器病学会 消化器病専門医
- ○日本神経学会 神経内科専門医・指導医
- ○日本感染症学会 感染症専門医・指導医
- ○日本化学療法学会 抗菌化学療法認定医・指導医
- ○日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア認定医・指導医
- ○インフェクション コントロール ドクター(ICD)
- ○米国内科学会 American College of Physicians(ACP)

●趣味…テニス、カラオケ、映画・音楽鑑賞、ゲーム

内科部長 **中原 勝志**

平成28年5月から生見クリニックに勤務しておりましたが、昨年12月で閉院となり、今年1月から当院勤務となりました。慣れない電子カルテに四苦八苦しながら診療しております。よろしくお願いいたします。

●趣味…読書

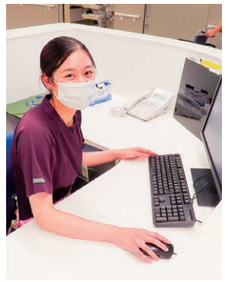
## 2025年度 入職式

4月1日、春の訪れとともに入職式が行われ、今年は46名の新しい仲間を迎えました。
看護師をはじめ、救急救命士、介護福祉士、放射線技師、臨床工学技士、リハビリ職、薬剤師、事務員など、さまざまな職種の方々が加わり、これからの医療を支える心強い一歩となりました。
新たな環境でのスタートに、緊張の中にも期待と希望に満ちた表情が印象的でした。
新入職員の皆さんとともに、地域の皆さまに信頼される病院を築いてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 新入職職員の抱負

看護師 **日高 侑愛**

看護師は、患者さんにとって1番身近な存在であると私は思います。この看護師なら安心して任せられる!といった信頼を得られる看護を提供できるよう頑張ります。また、1人の看護師としての自覚と責任を持ち、自己研鑽を積んでいきたいです。



薬剤師 **入来 千夏**

これまで学校で学んできた知識を、実際の医療現場でしっかりと活かせるよう、日々取り組んでいきたいと思います。先輩方のご指導をいただきながら、1日でも早く、患者さんやご家族に信頼される医療を提供できるよう努めてまいります。

# 外来診療予定表

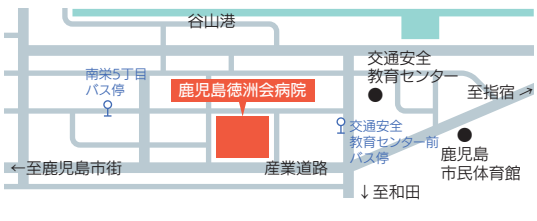
| 時間帯 | 科目 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 午前診 9:00〜12:00 | 内科 | 丸山 | 田口 | 丸山 | 丸山 | 田口 | 担当医 |
| | | 桧作 | 緒方 | 緒方 | 緒方 | 糸山 | |
| | | 緒方 | | 太良 | 太良 | 能勢 | |
| | | | | 糸山(第1休診) | 中原 | 桧作 | |
| | | | | | | 太良 | |
| | | | | | | 梯 | |
| | 脳神経内科/内科 | | | 能勢 | 栄 | | |
| | 循環器内科 | 川口<br>内田(第2) | 内田 | 川口(第1・3・5)<br>内田(第2・4) | 内田 | 川口 | |
| | 外科 | 米満 | 保坂 | 中村 | 保坂/長野 | 保坂/梅本 | 担当医 |
| | 消化器科 | | 深町 | | | | |
| | 脳神経外科 | 亀澤 | 亀澤 | 亀澤 | 亀澤 | 亀澤 | |
| | 形成外科 | 崎戸 | 束野 | 崎戸 | 束野 | | |
| | 整形外科 | | | 末﨑<br>※受付11:00まで | 末﨑<br>※受付11:00まで | 末﨑(第1・3・5) | |
| | | | | | | 柿本(第2・4)<br>※受付9:30〜 | |
| | リウマチ科 | | | | | 柿本(第2・4)<br>※受付9:30〜 | |
| | 総合診療科 | 飯田(隔週) | 飯田(隔週) | 藤田 | | | |
| | 漢方外来 | | 糸山 | | | | |
| | 皮膚科 | | 原 | | | | |
| | 泌尿器科 | | | | | 藤原(第2)<br>※受付12:00〜 | |
| | 腎移植外来 | | | | | | 田邉(月1回)<br>※受付9:30〜 |
| | ペインクリニック | | | 荒川 | | | |
| ドック・健診 | | 斧渕/久留 | 斧渕/久留 | 斧渕/久留 | 斧渕/久留 | 斧渕/緒方 | |
| 午後診 14:00〜17:00 | | 桧作/担当医 | 担当医 | 太良/担当医 | 太良/担当医 | 太良/担当医 | 担当医 |
| 午後診(専門) | 整形外科(予約・再診のみ) | | | 末﨑<br>(14:00〜16:00) | 末﨑<br>(14:00〜16:00) | 末﨑(第1・3・5)<br>(14:00〜16:00) | |
| | 精神科 | | | | | | 田畑(隔週)<br>※予約のみ |
| 夕診 17:00〜20:00 | 内科/外科 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 | 担当医 |

**受付時間 7:30〜11:30(午前診)　※問診時間は8:00からとなります。**

※診療体制が変更となる場合がありますので、ご来院の際はあらかじめご確認ください。
※急病の場合は土日、夜間に関係なく外来を受け付けております。

医療法人 徳洲会
鹿児島徳洲会病院
Medical Corporation Kagoshima Tokushukai Hospital
〒891-0122 鹿児島市南栄5丁目10番地51
TEL: 099-268-1110　FAX: 099-267-1122
https://www.kagotoku.jp

公式サイト　LINE




鹿児島徳洲会病院広報誌 あいとぴあ vol.33
発行元／医療法人 徳洲会 鹿児島徳洲会病院 広報委員会
発行人／保坂征司
発行月／令和7年5月